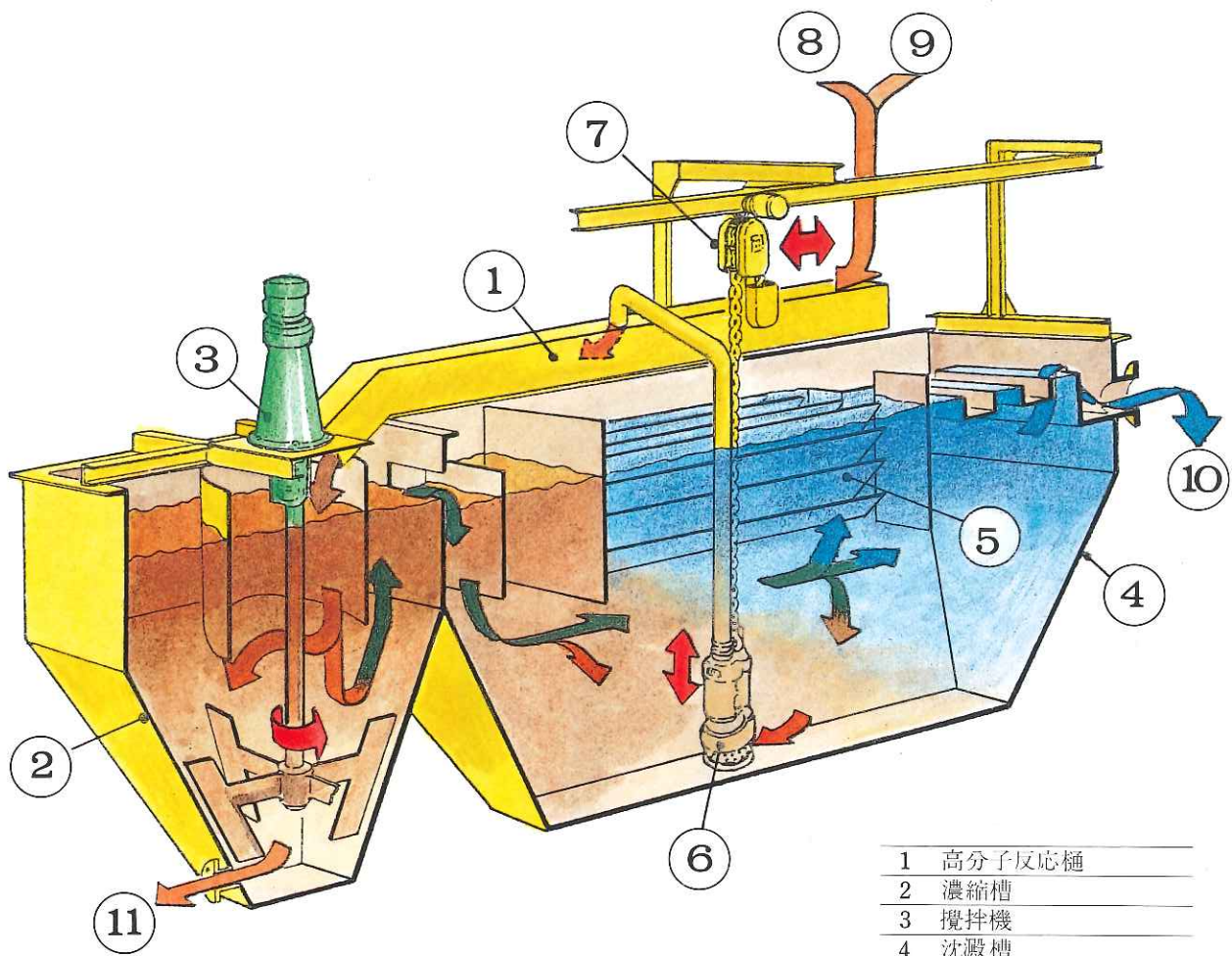


移動型  
急速凝集  
沈澱装置

RASA  
RAPID  
SETTLER



- |    |             |
|----|-------------|
| 1  | 高分子反応槽      |
| 2  | 濃縮槽         |
| 3  | 攪拌機         |
| 4  | 沈澱槽         |
| 5  | 傾斜板         |
| 6  | 移送ポンプ       |
| 7  | チェーンブロック    |
| 8  | 原水          |
| 9  | 高分子凝集剤      |
| 10 | 処理水         |
| 11 | スラッジ(脱水工程へ) |

構造図

# 凝集沈澱装置のエース!

ラサ・ラピット・セトラーは、ラサ工業が長年の水処理技術の経験と研究から新たに開発した高速凝集沈澱装置であります。

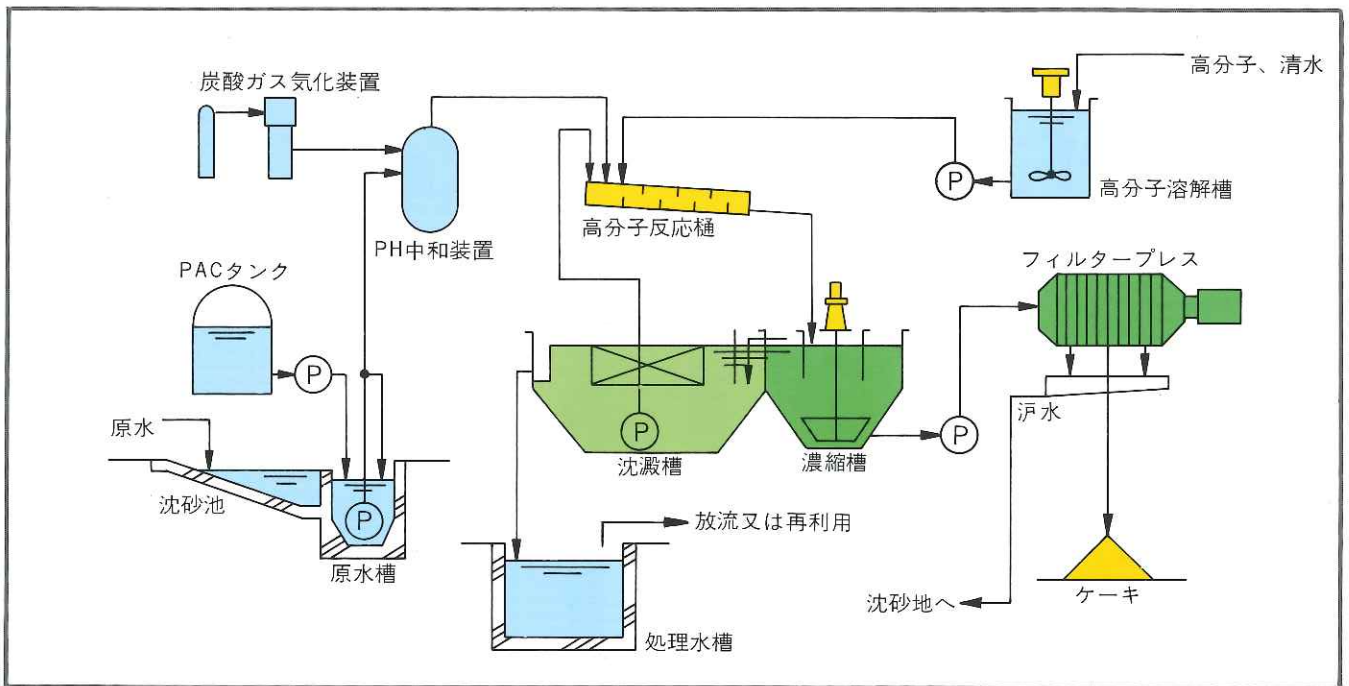
本装置は高分子反応槽、傾斜板を多数設置した沈澱槽、走行式水中攪乱ポンプ、濃縮槽から構成され、低価格で高性能な画期的処理装置です。



# ■ 作動原理

- 骨材洗滌プラントあるいはダム及びトンネル工事等に於いて発生する濁水に無機並びに高分子凝集剤を併用添加して、高分子反応槽にて濁水中の懸濁物を効果的に凝集させます。
- 原水のpHが高いときは炭酸ガス中和装置にてpH調整した後、処理します。
- 次にラピッドセトラーで固液分離されますが、傾斜板を多数設置してあるので、急速に清澄水と沈澱物に分離されます。
- 沈澱物は走行式水中攪乱ポンプで間けつ的に集泥され、濃縮槽に送られます。
- 濃縮槽で更に濃縮されたスラッジは低速攪拌機にて攪拌されながら貯泥され、通常フィルタープレスで脱水されます。
- 濃縮槽オーバーフローは再び沈澱槽に繰返されます。

# ■ フロシート



# ■ 特長

## ○ 小型大容量

傾斜板を多数採用していますので、固液分離スピードが早く装置がコンパクト化でき、大容量の濁水を処理できます。

## ○ 据付、運搬容易な構造

RRS-4N型までは沈澱槽および濃縮槽が一体形であり、そのまま10TON車で運搬でき、短時間で設置できます。

RRS-4N型以上も据付容易な構造になっています。

## ○ 設置面積が小さい

角型でコンパクトであるので設置場所をとらず、スペースを有効に使えます。

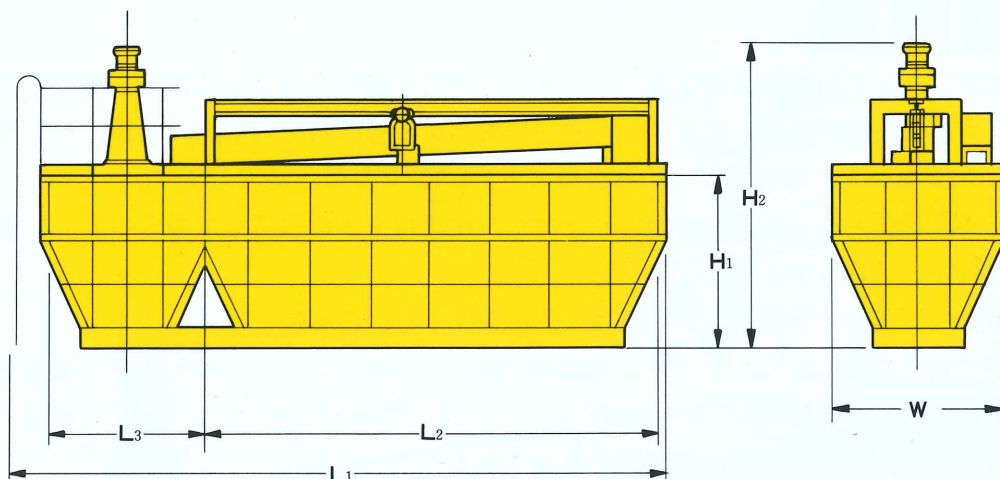
## ○ 基礎土木工事が少ない

地上に置くだけであるので、基礎土木工事がほとんどありません。

## ○ 低価格

走行式水中攪乱ポンプによる集泥方式により大巾なコストダウンに成功しました。

## ■仕様



型 式	RRS-1N	RRS-2N	RRS-3N	RRS-4N	RRS-5N	RRS-6N	RRS-7N	RRS-8N	
処 理 水 量(m <sup>3</sup> /h)	20	30	40	70	100	150	200	300	
寸 法 (mm)	W	1750	2050	2350	2650	3000	3300	3850	4350
	L <sub>1</sub>	6500	7600	8900	10000	11450	12650	14750	16650
	L <sub>2</sub>	4500	5400	6300	7200	8100	9000	10500	12000
	L <sub>3</sub>	1500	1800	2100	2400	2700	3000	3500	4000
	H <sub>1</sub>	1700	2000	2300	2600	2900	3200	3700	4200
	H <sub>2</sub>	3200	3500	3800	4100	4400	4900	5500	6000
実 容 積(m <sup>3</sup> )	7.42	12.95	19.77	29.28	36.91	58.24	93.31	136.50	
表 面 積(m <sup>2</sup> )	6.75	9.72	13.23	17.28	21.87	27.00	36.75	48.00	
傾斜板分離面積(m <sup>2</sup> )	5.60	8.56	12.22	20.64	22.93	33.63	55.65	80.00	
合計分離面積(m <sup>2</sup> )	12.35	18.28	25.45	37.92	44.80	60.63	92.40	128.00	
移送ポンプ(kW)	0.75				0.75×2				
走行装置(kW)	1.2								
濃縮槽実容積(m <sup>3</sup> )	2.02	3.56	4.99	8.17	11.61	16.03	25.69	37.37	
濃縮槽攪拌機(kW)	0.75		1.5		2.2		3.7		
概 略 重 量(kg)	5300	7200	9000	11500	14500	19500	26500	33000	

## 総発売元



本社、工場

〒290-0232 千葉県市原市皆吉 1634-1

TEL0436-92-0829 (代表) FAX0436-92-4062

東京営業所

〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町7-27-23 (ISIビル6F)

TEL03-3678-4456 (代表) FAX03-3678-4477